

研究課題名	真性多血症および本態性血小板血症患者での遺伝子変異とサイトカイン・ケモカインプロファイルとの関連の検討
研究の意義・目的	<p>以前に皆さまに御参加頂きました「骨髄増殖性腫瘍患者での JAK2 変異の有無とサイトカイン・ケモカインプロファイルとの関連の検討」の研究で本態性血小板血症(ET)の患者様は真性多血症(PV)の患者様に比べてサイトカインのレベルが高く、また、JAK2V617F の変異がある 60 歳以上の患者様はそうでない患者様と比較して実に 17 種類ものサイトカインのレベルが高いことを報告させて頂きました。しかし、PV や ET には JAK2V617F の遺伝子変異量や CALR および MPL と呼ばれる遺伝子変異の有無によって臨床経過が大きくことなることが既に報告されております。このような背景から JAK2V617F の遺伝子変異量や CALR および MPL 変異の有無がサイトカイン、ケモカインのプロファイルとどのように関係するのかを明らかにし、また治療成績や合併症の頻度などとの関連性を把握することは今後の治療方針を考える上で有益だと考えました。</p> <p>そこで、今回、既存する診療記録から年齢、性別、病歴、臨床検査結果、臨床症状、血栓症イベント、転帰に加えて、日常臨床検査として実施されている JAK2、CALR および MPL の変異解析についての情報を収集し、適切な治療対象や治療方法、治療開始基準、合併症に対する対策などを検討します。</p>
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2021年10月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2013年7月1日～11月30日に大阪市立大学医学部附属病院の血液内科で、真性多血症または本態性血小板血症の治療のため受診され通院された方が対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	<p>「骨髄増殖性腫瘍患者での JAK2 変異の有無とサイトカイン・ケモカインプロファイルとの関連の検討」：承認番号 2578 でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させて下さい。</p> <p>診療情報等：① 患者基本情報：年齢、性別 ② 診療情報：診断名、発症年、既往歴、併存疾患名、治療歴、心血管のリスク因子、血栓性・出血性イベントの発生の有無、転帰など ③ 血液検査：血算、生化学など ④ サイトカイン・ケモカイン(既存データ)⑤ JAK2V617F 遺伝子変異量(既存データより算出)</p>
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院 血液内科・造血細胞移植科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院 血液内科・造血細胞移植科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学 研究責任者 中前 美佳
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学 研究責任者：中前 美佳 連絡先：06-6645-3881(代表)